

第3回総合振興計画審議会 意見対応について

・経済環境分野

・都市基盤分野

第3回 総合振興計画審議会意見対応 (3. 経済環境分野)

No.	政策大綱	大項目	項目名	発言者	内容	当日の回答	対応
1	3. 経済環境分野	1. 農林業の振興	中項目3 農業資源の活用	内田委員	「養蚕農家住宅の見学」とあるが、「見学や宿泊」とした方が、農業の振興になるのではないか。	ここでは、分野ごとでの記載になっていることから、農業に関することとして記載しました。「宿泊」については、観光を含めてどのように記載するか、検討したいと思います。	以下の通り修正します。 ●本庄市観光農業センターや本庄市ふれあいの里いずみ亭等、児玉地域南部の恵まれた農業資源や観光資源を活用した農産物の収穫体験や絹産業繁栄期の名残りを残す養蚕農家住宅の見学や 宿泊機能 、里山の風情を楽しんでもらうことを目的とした場の提供など農業の魅力を発信します。
2	3. 経済環境分野	2. 商業の振興	現況と課題	内田委員	①3つ目●に「他のエリアにも広げて…」とあるが、受ける言葉が「この」となっていると限定されてしまう。「これらの」とした方が良いのではないか。また、児玉駅周辺も含まれるのか。加えて、「若年層」の想定はどのようなものか。 ②5つ目●に「蔵のまち」の記載があるが、商業の振興としては、活用の補助などの方が良いのではなか。蔵を使ってもらう方が商業の振興につながるのではないか。	①「今後広げる」という意味を込めると「これら」ということになると思います。また、「他のエリア」は児玉駅周辺となるので、記載を検討したいと思います。 「若年層」については、「高校生・大学生」とも表現しており、高校生を中心とした若年層という年代を想定していますが、特に限定するものではありません。 ②蔵の保存、維持管理に関する支援はありませんが、蔵を活かした取組を考えています。今後の検討課題としたいと思います。	①以下の通り修正します。なお、「若年層」については、一般的に高校生を中心に大学生までの世代ということで考えられるので、修正等は行わないものとします。 ●(略) 商業の活性化に向け、現在本庄駅北口エリアで地元商業事業者や若年層など多様な人材が連携して活性化に取り組む活動を他のエリアにも広げていくことを支援するとともに、 これらの 地域において創業希望者に対する支援とフォローアップの充実など創業に対する取組を重点的に実施することが求められます。 ②「蔵」に限定した保存・活用策は現在ありませんが、個別具体的な施策は、今後担当課で検討を進めます。
3	3. 経済環境分野	2. 商業の振興	中項目1 魅力ある商業ゾーンづくり	内田委員	「大型商業施設の進出や…」とあるが、その活動をするのか。	大型商業施設については、直前でも検討していた部分です。再度、訂正させてもらいたいと思います。文言を削除することになるかと考えています。	以下の通り修正します。 ●(略) 本庄早稲田の杜地区は、 大型商業施設の進出に合わせ 、利便性の高い魅力ある商業環境を創出します。

第3回 総合振興計画審議会意見対応 (4. 都市基盤分野)

No.	政策大綱	大項目	項目名	発言者	内容	当日の回答	対応
1	4. 都市基盤分野	1. 計画的なまちづくり	現況と課題	内田委員	①2つ目●に「本庄駅の北口では駅前広場の利便性が低く…」とあるが、市内にある3駅はどれも同じ状況でないか。 ②3つ目●に「本庄早稲田の杜地区」とあるが、「早稲田の杜」とした理由は何か。	①検討します。 ②早稲田地区の区画整理65haと、区画整理できなかった地区を併せた154haを「早稲田の杜」と称しているため、この表記としています。	①以下の通り、修正します。なお、本庄早稲田駅の駅前広場は、利便性が低いと認識していません。 ●(略)また、多くの通勤通学者や観光客が利用する本庄駅の北口や児玉駅では駅前広場の利便性が低く、まちの玄関口としての魅力を感じられない状況です。こうした中、本庄駅北口周辺地域にかかる整備方針を示した「本庄駅北口周辺整備基本計画」を策定したことや無人化した児玉駅舎の活用についてJR東日本と協議を開始したことから、今後はDX等のデジタル化による技術革新を見据え、公民連携による定住促進やにぎわいの創出に向けた取組を通じ、新たな魅力と活力の創出によるまちなか再生を図ることが必要です。 ②※追記、変更なし
2	4. 都市基盤分野	1. 計画的なまちづくり	めざす姿	内田委員	3つめ●に「次代へつながる風景」とあるが、どのような風景をイメージしているのか。	検討します。	抽象的な表現であるため、以下の通り、修正します。 ●本庄早稲田の杜地区では、豊かな自然と人の営みとが調和した、次代へつながる風景や街並みが保全・形成されています。
3	4. 都市基盤分野	1. 計画的なまちづくり	中項目2 中心市街地整備の推進	内田委員	①2つ目●に「本庄早稲田駅周辺」とあるが、ここは本庄早稲田の杜ではないのか。 ②3つ目●に「児玉駅周辺については、…健康に暮らし続けられるまちづくりを進めます。」とあるが、意味が分からない。どのあたりが健康に暮らし続けられるのか。	①ここでは、本庄早稲田駅周辺のことを指していますが、もう一度確認します。 ②抽象的な表現であるため、記載については確認します。	①本庄早稲田駅周辺のことを指しています。 ②抽象的な表現であるため、以下の通り、修正します。 ●児玉駅周辺については、少子高齢化に伴う人口減少を見据え、必要な都市基盤や交通基盤を整備するとともに、豊富な歴史的・文化的資源や身近な自然を活用した健康に暮らし続けられるまちづくりを進めます。
4	4. 都市基盤分野	1. 計画的なまちづくり	中項目3 災害に強い都市づくりの推進	内田委員	1つ目●に「災害が発生しても速やかに復旧・復興ができる…」とあるが、何が速やかに復旧できるのか。主語がないため、どういう災害を考えているのか分からない。	検討します。	以下の通り、修正します。なお、災害については、地震による火災や家屋の倒壊、台風等による水害などを想定しています。 ●市民・事業者・行政が一体となり、より安全で住みやすく、災害が発生しても都市機能や人々の生活が速やかに復旧・復興できる災害に強い都市づくりを進めます。
5	4. 都市基盤分野	2. 居住環境の整備	現況と課題	内田委員	5つ目●に「本市は、中山道最大の宿場町として…」とあるが、これに続く記載が競進社模範蚕室となっており、中山道と関連がない。入れるのであれば、旧本庄商業銀行煉瓦倉庫、旧本庄警察署、旧仲町郵便局を記載しないと、文章として続かないのではないのか。	修正の方向で検討します。	文章のつながりに配慮し、以下の通り、修正します。 ●本市は、中山道最大の宿場町として栄えた歴史があり、競進社模範蚕室や旧本庄商業銀行煉瓦倉庫や競進社模範蚕室などの貴重な建造物や街並み、伝統文化等が多く残されています。(略)

第3回 総合振興計画審議会意見対応 (4. 都市基盤分野)

No.	政策大綱	大項目	項目名	発言者	内容	当日の回答	対応
6	4. 都市基盤分野	3. 道路・河川の整備と維持管理	中項目1 幹線道路網の整備や安全・安心な道づくりの推進	内田委員	2つ目●「道の駅などの…」とあるが、「など」は何を指すのか。また、「等」、「など」と表記しているが、どうする予定か。	道の駅設置に当たり、例えば、産業団地にぶら下がる道の駅ができないかを検討をしているため、このような表現としています。また、文言の統一は図っていきたいと考えています。	文言を統一し、「道の駅など」を「道の駅等」に修正します。
7	4. 都市基盤分野	4. 交通サービスの充実	現況と課題	内田委員	1つ目●について、現行計画では「JR高崎線、…」とそれぞれ個別に記載していたが、今回「新幹線を含む鉄道3路線の3駅…」とまとめている。一方で、「デマンドバス…」については、前回同様に記載している。記載方法の統一は図らないのか。	統一性を持たせた記載について、検討します。	「鉄道網として、JR高崎線、八高線、上越・北陸新幹線」と個別に記載し、記載方法の統一を図ることとし、以下の通り、修正します。 ●本市には、 新幹線を含む鉄道3路線の鉄道網としてJR高崎線、八高線、上越・北陸新幹線の3駅 があるほか、民間事業者による路線バスやタクシー、また、これらの補完を担うものとして、デマンドバス（はにぼん号・もといずみ号）、シャトルバス（はにぼんシャトル）があります。
8	4. 都市基盤分野	4. 交通サービスの充実	めざす姿	内田委員	3つ目●「持続可能なゼロカーボンシティ」とあるが、利便性の向上とどう結びつくのか。	分かりやすい表現を検討します。	以下の通り、修正します。 ●公共交通網の維持・確保と利便性の向上により、 自家用車から公共交通機関へと移動手段の転換が進むことで二酸化炭素の排出量が減少し、持続可能なゼロカーボンシティの実現に近づいています。